



熊本市 の水と道

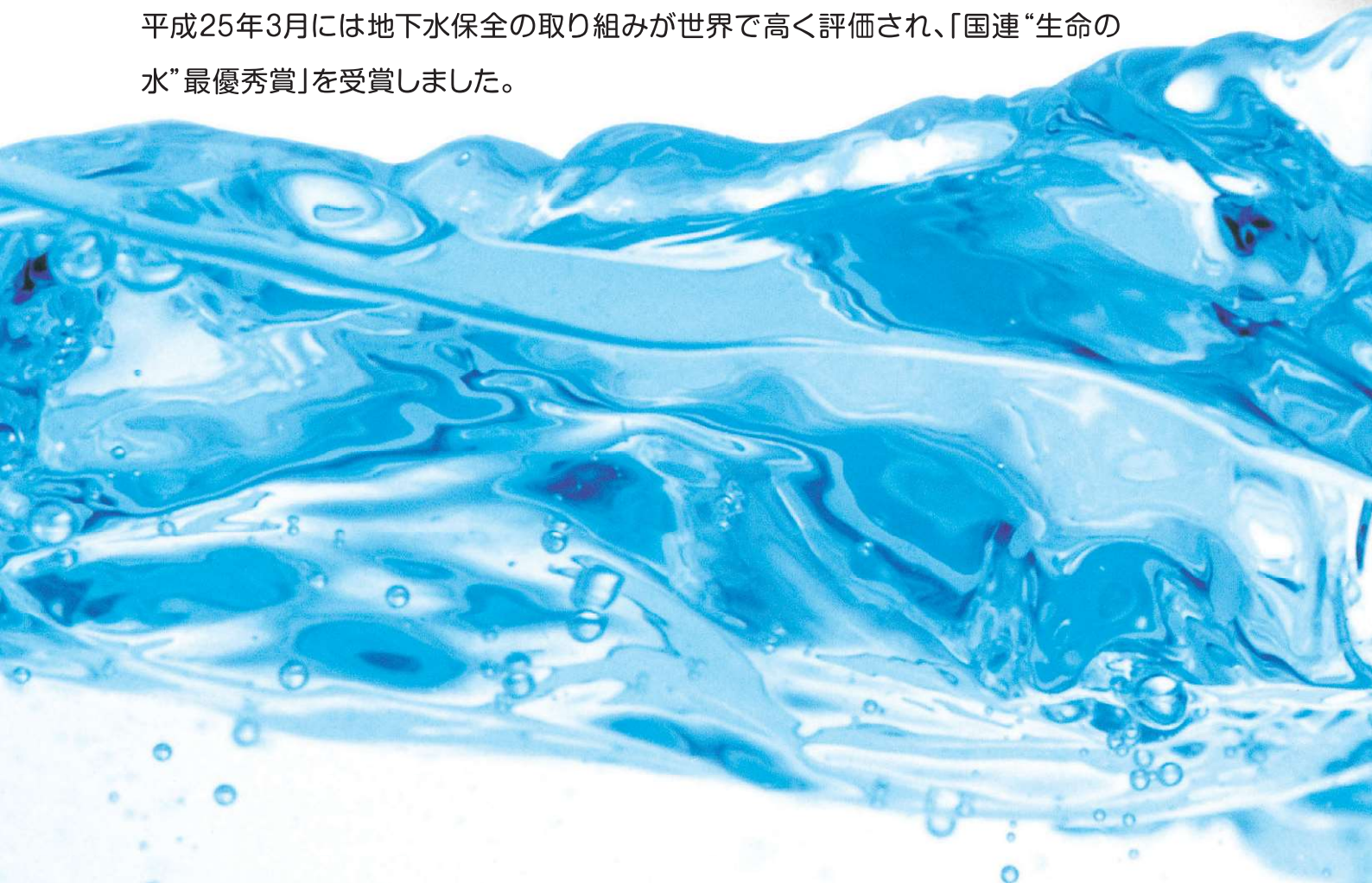


天然水が自慢、 水の都くまもと

夏はひんやり、冬はあたたか。阿蘇の豊かな自然が、私たちにもたらす恵みが、熊本市の清冽な湧水です。火山灰や溶岩が堆積した阿蘇から連なる地層が自然のフィルターとなって、地下を流れる水をろ過。地下水がたっぷりと時間をかけて、ミネラルや炭酸ガスを含んだ良質の水へと変わっていきます。

水道水源の全てを地下水で賄う熊本市。これは人口50万人以上の都市としては日本唯一、世界でも稀少な都市となっています。

平成25年3月には地下水保全の取り組みが世界で高く評価され、「国連“生命の水”最優秀賞」を受賞しました。



熊本市上下水道局シンボルマーク

オレンジは、燦々(さんさん)と輝く南国の太陽。水色は、豊かな白川や緑川の流れと熊本のKを象徴。青色は、渾々(こんこん)と湧きいづる地下水を表しています。また、全体的なイメージとして、生活に欠かせない上水道を大切にする人間の躍動を表現しています。平成6年(1994年)の熊本市上水道創設70周年を記念して、募集したものです。

熊本の水の
源はやっぱり
阿蘇なんだね



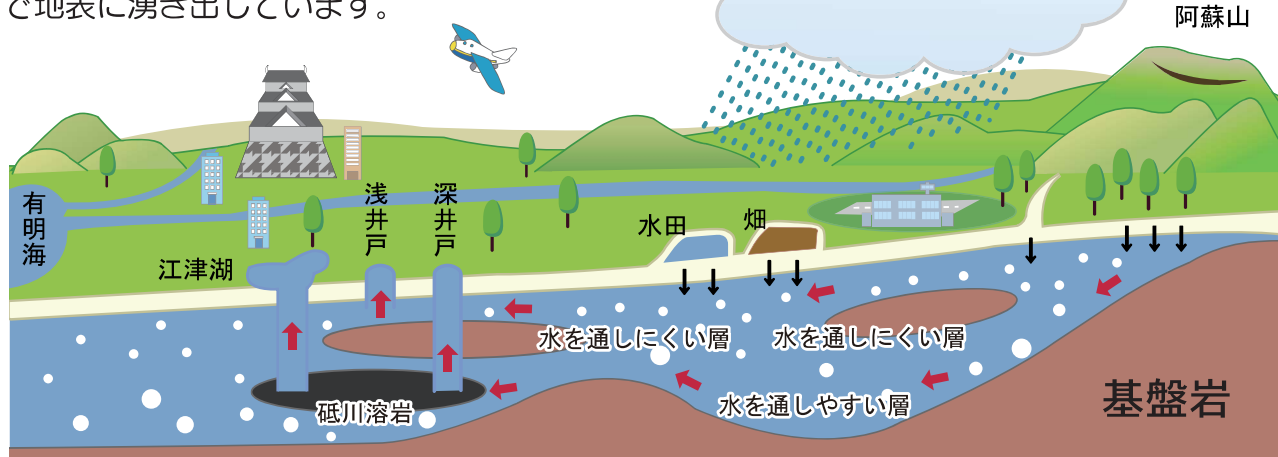
ウオッタくん

c o n t e n t s

- 1 + も く じ
- 2 + おいしい地下水
- 3 + 地下水の保全
- 4 + 水道事業の役割と取組
- 5 + 給水のしくみ
- 6 + 取水・配水施設
- 8 + 水質管理
- 9 + 水運用センター
- 10 + 漏水防止
- 11 + 災害対策
- 12 + 施設整備
- 14 + 経 営
- 15 + 水道料金
- 16 + 熊本市水の科学館
- 18 + 水道のあゆみ
- 20 + 広 報
- 21 + 組 織

その西麓に広がる地層は、数万年以上前、阿蘇山の噴火の際に噴出した火山灰や溶岩が幾重にも堆積したものです。これらの地層は、自然のフィルターの役目を果たし、清冽な地下水を生み出しています。こうした地下構造がおいしい水を作っています。

白川中流域には、地下水を蓄える巨大な地下水プールがあります。ここで蓄えられた豊富な水は、小さな穴や割れ目の多い^{とがわ}砥川溶岩と呼ばれる地層を通り、熊本市の水前寺や江津湖周辺等で地表に湧き出しています。



熊本市の水道水源は
100%地下水なんだよ



熊本地域の地下水かん養域は、金峰山、植木台地から阿蘇西麓に至るまで、広い範囲に及んでいます。熊本市には八景水谷・水前寺・江津湖などに湧水があり、市民のオアシスとして親しまれています。これらの湧水は、いずれも阿蘇西麓の広大な火山性台地の末端にあります。



地下水の保全

地下水は、雨水などが地下へ浸透していく量(かん養量)と生活用水などとして汲み上げる量(採取量)のバランスの上に成り立っています。かん養量よりも採取量が多ければ地下水は「赤字状態」になり、減少してしまいます。

減少の原因としては次のようなことが考えられます。

- 1 都市化によるかん養域の減少
- 2 白川中流域での農地(水田)の減少
- 3 地下水採取量の増加 など

地下水量を保全するためには、かん養量を増やすとともに、採取量を抑制しなければなりません。



家庭でできる節水方法

台所



蛇口のごまめな開け閉めで、水の使用時間を5分間短縮すると、約30%の節水

洗濯



標準使用水量が130%の洗濯機の場合、お風呂の残り湯を本洗いだけでなくすすぎまで活用すると55%の節水

洗面



コップ3杯での歯みがきは、3分間蛇口を開けっ放しにするより、1回で約17%の節水

風呂



シャワーのごまめな開け閉めで、水の使用時間を3分間短縮すると、約36%の節水

トイレ



2度流しをやめたり、大小レバーが付いているトイレではレバーを使いわけて節水

洗車



バケツ5杯での洗車は、20分間ホースで洗車するより、1回で約190%の節水

水道事業の役割と取組

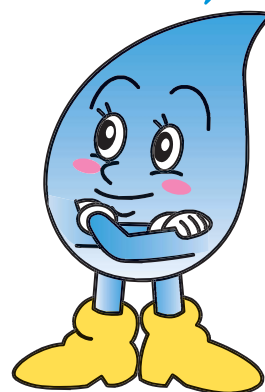
おいしい熊本の水を、いつでも安心して飲んでいただくために、熊本市の水道事業では地下水の保全や環境負荷の低減にも努めながら、さまざまな仕事を行っています。

都市の水需要に応じた効率的かつ安定した水道水の供給を行うため、コンピューターによる水道施設の集中制御を行うとともに、精密機器を使った厳しい水質検査による水道水の品質管理も徹底しています。

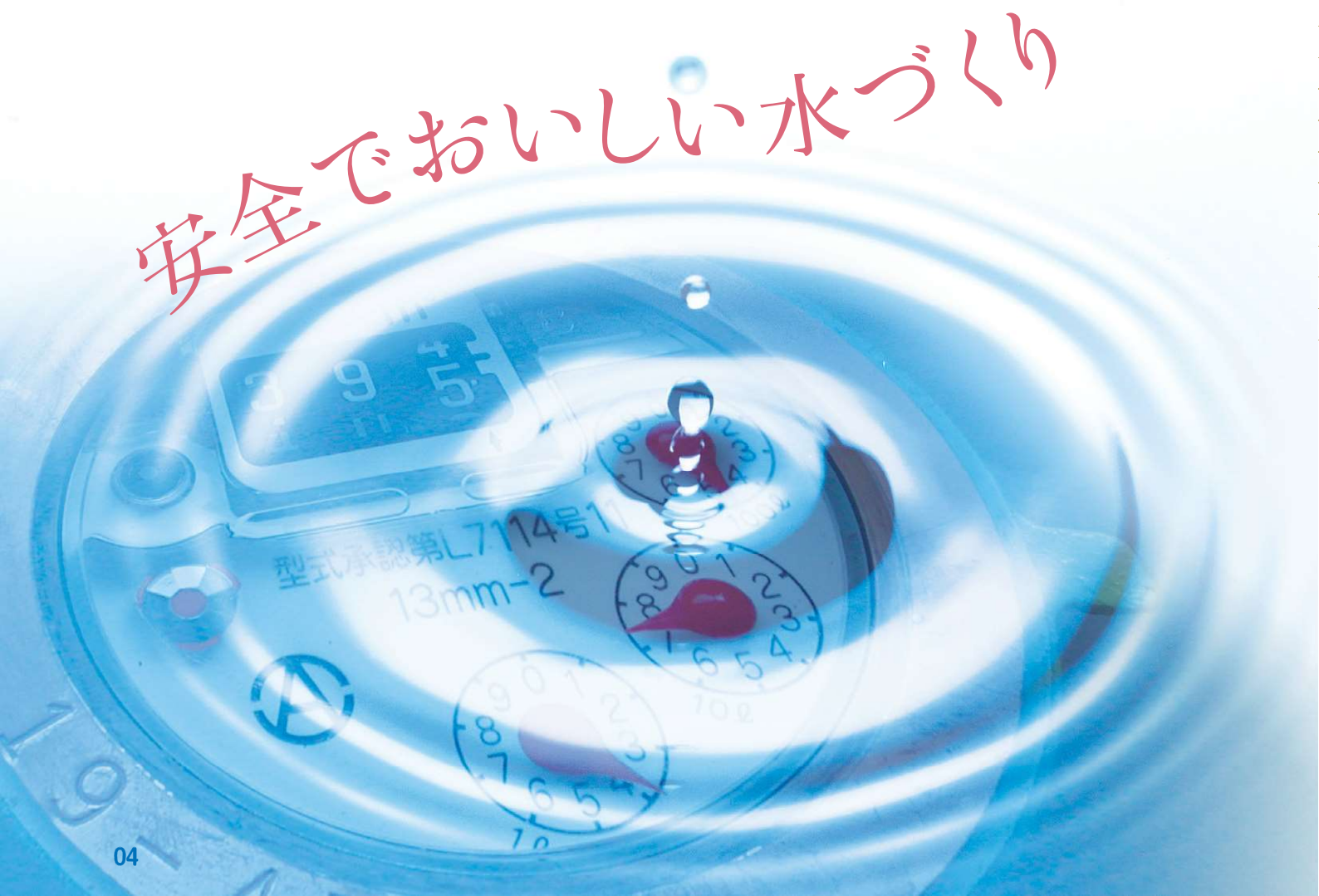
また、地震や停電時におけるライフラインとしての災害対策はもとより、直結増圧式給水の導入促進なども行いながらお客様が常に衛生的な水の確保ができるように努めています。

そのほか、貴重な水資源を有効に使っていくための漏水防止調査や、施設の維持管理など、その取り組みは多岐にわたっています。

水道は、社会的に
大きな使命を
負っているんだね。



安全でおいしい水づくり



給水のしくみ

熊本市の水道は、大正13年(1924年)の給水開始以来、水道水源に100%地下水を使用していることが大きな特徴です。

地下水は、取水井戸から汲み上げられ、滅菌した後、配水池に送られます。配水池から家庭までは、高台の配水池から高低差を利用して水をお届けする自然流下式と、平地にある配水池から配水ポンプの力で水をお届けするポンプ加圧式の二通りの配水方法があります。



集水槽・調整池
汲み上げた水を一旦ここに集めます。



滅菌設備
次亜塩素酸ナトリウムで滅菌します。

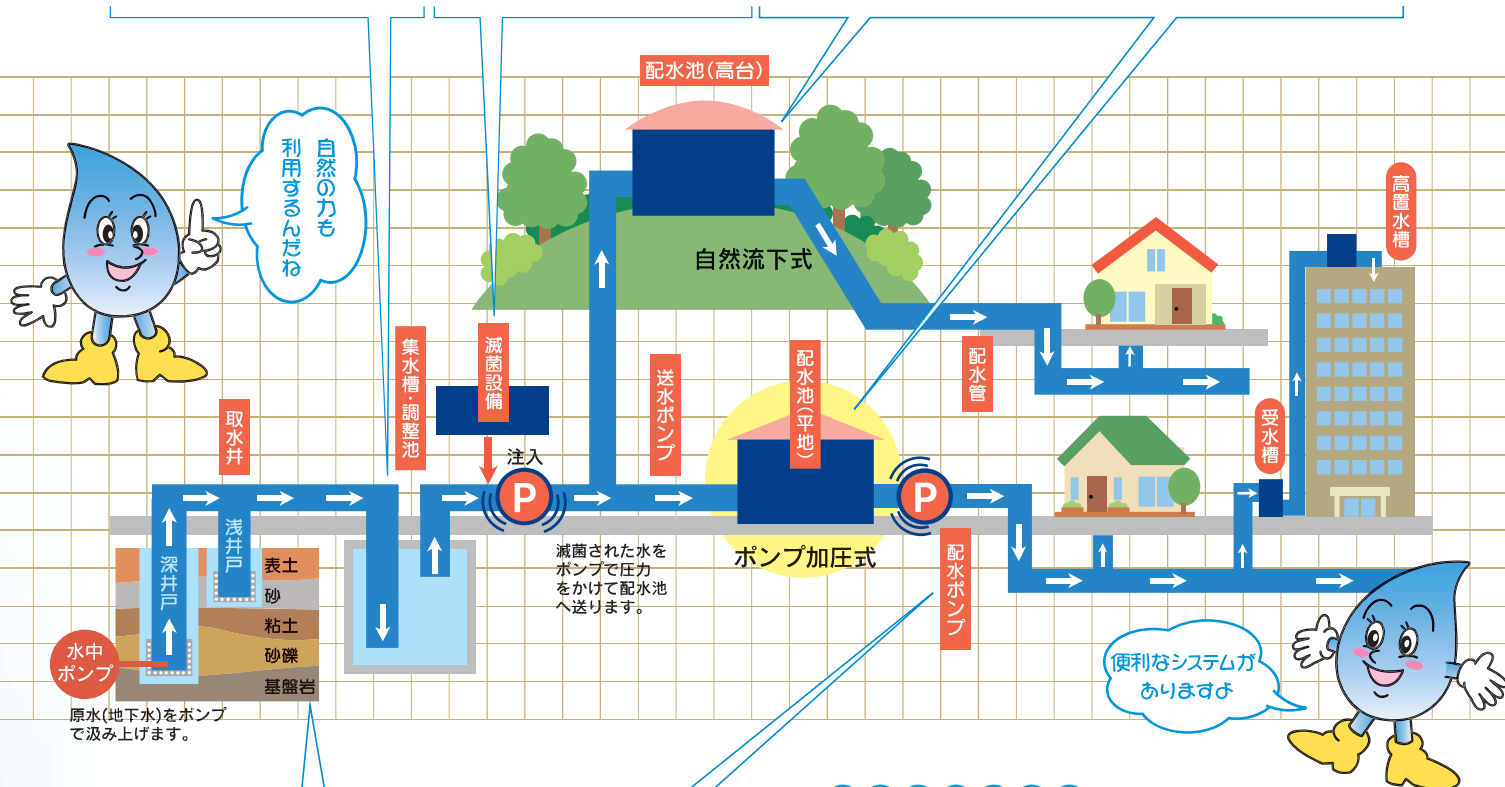


配水池(高台)

水使用が集中する時間帯でも水の出が悪くならないよう、常に多量の水を貯えています。



配水池(平地)



取水井外観



取水井内部



配水ポンプ
ポンプで圧力をかけて、水をみなさんのところ(家庭)へお届けしています。

おすすめします

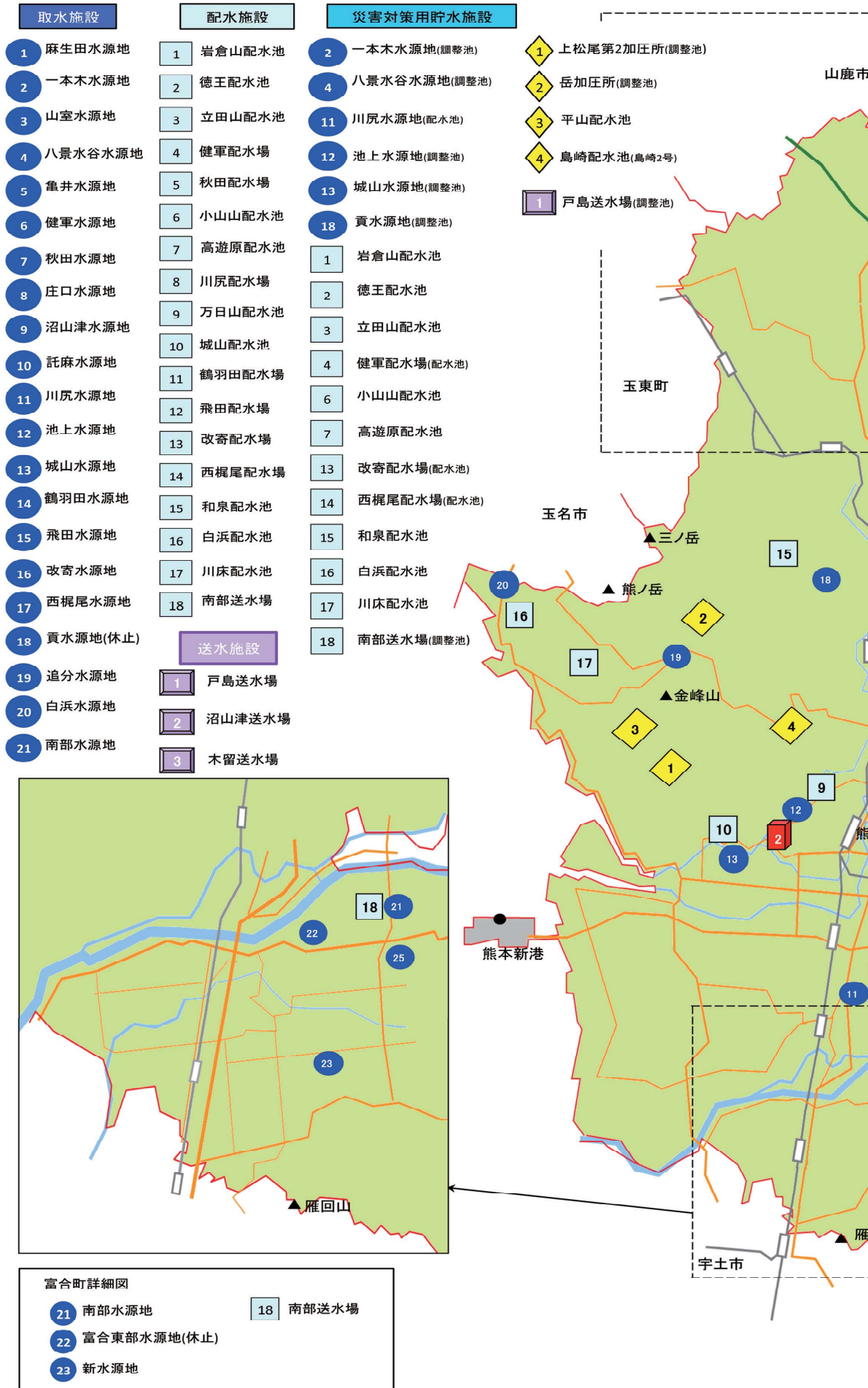
直結増圧式給水

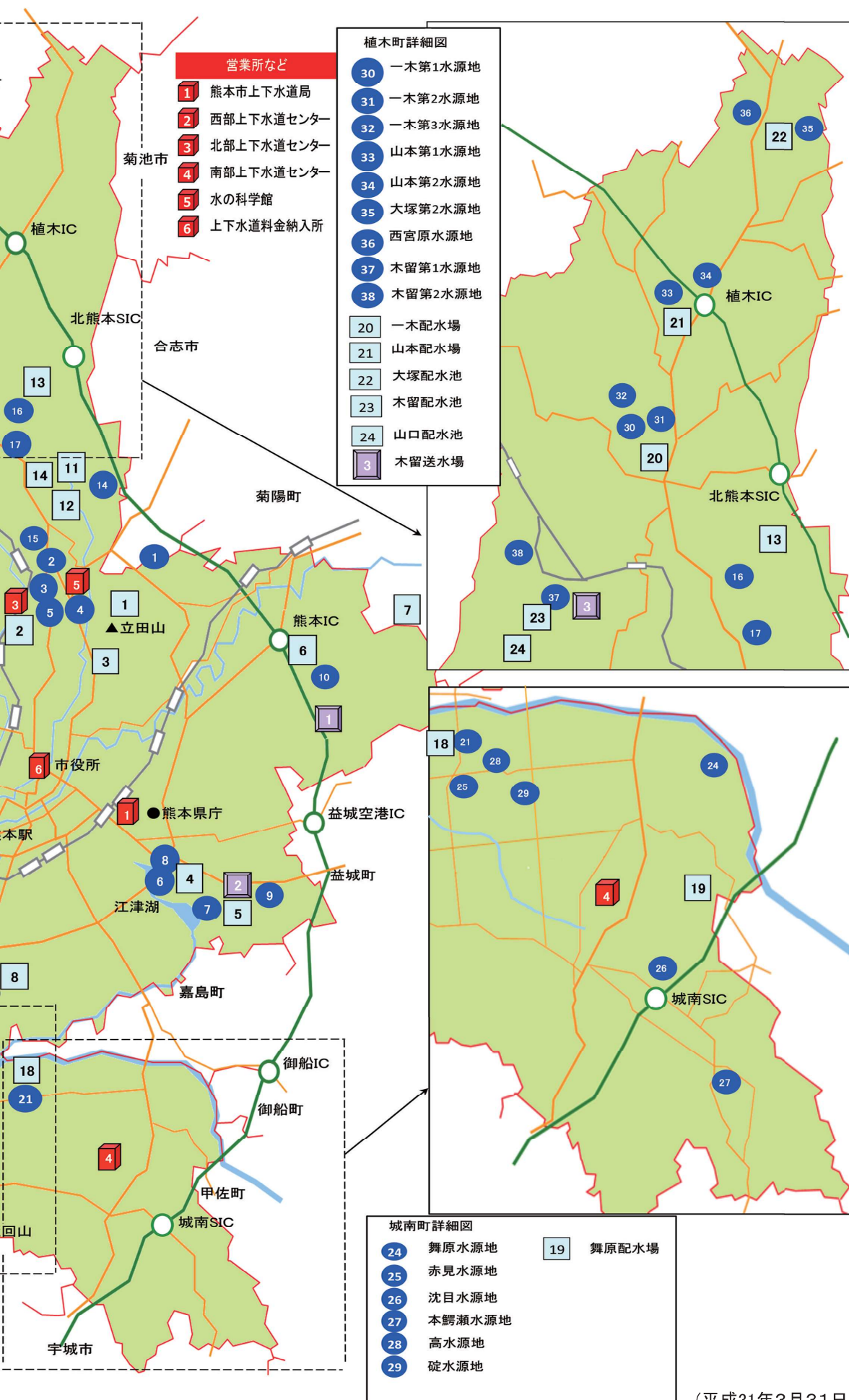
3階建て以上の建物では、一旦受水槽に水を貯め、ポンプで水を上げて給水していましたが、平成12年4月から、給水管に増圧ポンプや水の逆流を防ぐ装置を取り付け、10階程度の高さまで直接水を押し上げ、給水する直結増圧式給水の申請受付を始めました。

この方法では、受水槽が不要となり、スペースや維持管理費の節約、受水槽の衛生面の問題による水質悪化の心配もなくなります。(尚、工事費等が発生し、工事費等はお客様負担となります。)

※導入にあたっては、一定の条件があります。病院や戸数の多い共同住宅などでは導入できない場合があります。

取水・配水施設





(平成31年3月31日現在)

水質管理



公園の水も
調べてるんだ

安全な水道水の供給に、水質検査は欠かせません。

水質管理室では、おいしい熊本の水をいつでも安心して飲んでいただくために、水源から蛇口に至るまで定期的な検査により水質管理を行っています。



■熊本市上水道事業 水質検査計画

- 1年間の水質検査についての計画です。
(毎年度策定)
- 検査地点、検査項目、検査頻度について
定めたものです。

■検査項目

- 水質基準項目 51項目
- 水質管理目標設定項目 26項目
- 独自に定めた項目 14項目

■主要な水質検査機器

- 色度・濁度測定装置
- 全有機炭素計(TOC計)
- 誘導結合プラズマ質量分析装置(ICP-MS)
- ガスクロマトグラフ質量分析装置(GC-MS)
- イオンクロマトグラフ(IC)
- 高速液体クロマトグラフ(HPLC)
- 高速液体クロマトグラフ質量分析装置(LC-MS/MS)

■定期水質検査

- 原水(水源地) 94箇所、年3回
- 浄水(配水池等) 31箇所、年4回
- 給水栓水(蛇口)
水質基準等の検査 31箇所、月1回
残留塩素、色、濁りの検査... 58箇所、毎日

■その他の検査・調査等

- 新設の施設、管路などの通水前の水質検査
- 薬品(消毒用の次亜塩素酸ナトリウム)の検査
- 各種調査、研究

(平成31年3月31日現在)



■水道水質検査結果

水質検査の結果は、公表しています。

- 水質試験年報
市立・県立図書館や市政情報プラザで
ご覧いただけます。
- 上下水道局ホームページ



JWWA-GLP074
水道GLP認定

水質管理室は、優良な水質検査機関として認定を受けています。
(平成23年9月27日認定取得・令和元年9月27日認定更新)

水運用センター

水運用センターでは、コンピューター（情報処理・遠方監視制御システム）を使用し、水道施設の集中監視制御により水資源の有効利用に努めています。水源地や配水池、さらに市内各所に設置された路上局からの情報によりムダのないよう水圧をコントロールしながら円滑に水を送る指令を出しています。現在のシステムは、適正水圧の維持、配水区間の水融通などの水運用の効率化を図るため、平成27年4月に設置されたものです。



24時間体制で水を見守り続けています。

水運用センターへ水融通の情報を送っています



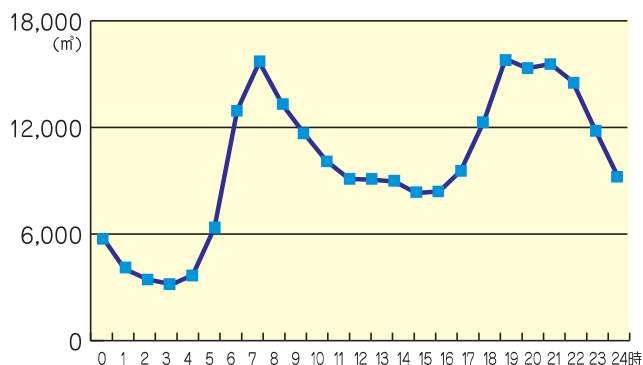
路上局A(電動弁制御所)

配水区連絡用電動弁や減圧弁の開閉の操作ができ、水圧、配水量の監視も行っています。

路上局B(圧力監視所)

管路の水圧や減圧弁水圧の監視を行っています。

1日の水の使われ方



◎水使用が集中する時間帯でも、安定して水を供給するよう努めています。

◎1日に約22万m³の水が使われています。

水運用センター関連設備

情報処理設備

監視制御系サーバ(デュアル)、アプリケーションサーバ、メンテナンスワークステーション、データメンテナンスPC、操作端末装置、情報表示用PC、ウィルスチェックPC、プリンタ、ネットワーク機器、GW装置(広域イーサネット網)、GW装置(携帯網)、液晶大型表示装置、表示端末装置

遠方監視制御設備

広域ネットワーク網系、携帯網系

その他の設備

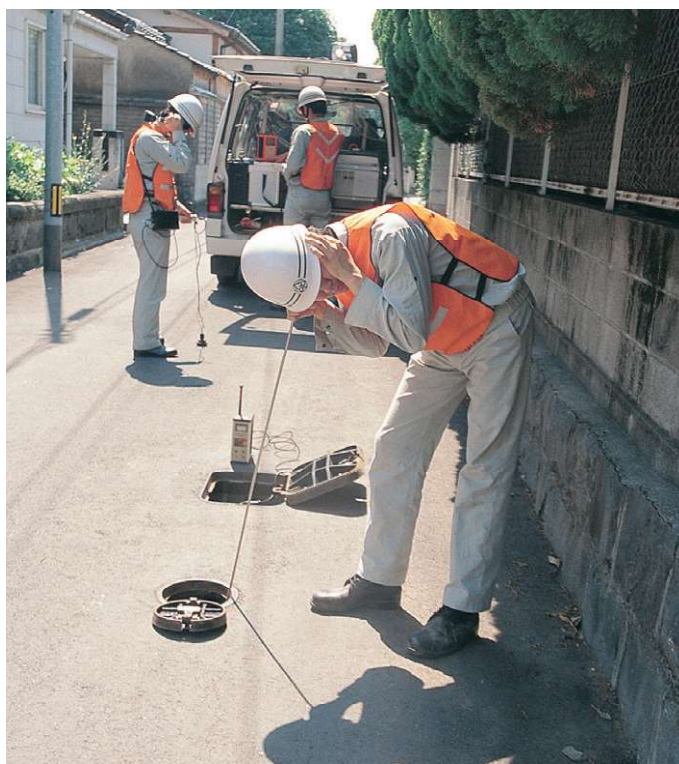
地震計、業務用無線設備、簡易テレメータ装置



漏水防止

大切な水道水も、家庭に送る途中で漏れるとムダになるばかりでなく、道路が水浸しになったり、時には思わぬ災害を引き起こすことがあります。

そこで、昼間だけでなく、騒音や振動の少ない夜間にも漏水調査を行い、漏水の早期発見、早期修理に力を注ぎ、貴重な水資源の有効活用を図っています。また、計画的に配水管の更新を行っています。



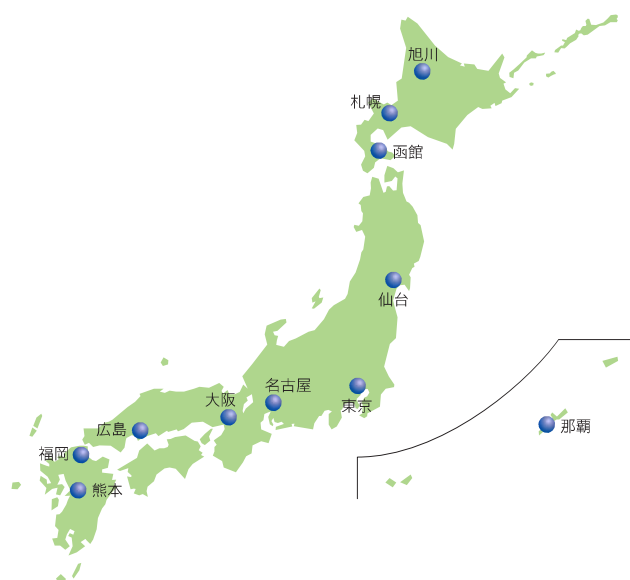
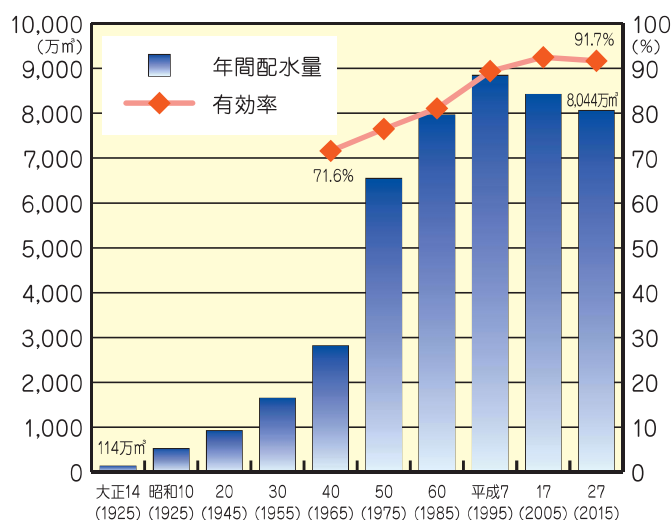
第10次漏水防止実施計画

- 目的 水の有効利用及び有効率の向上
- 内容 複合的な調査機器を採用した漏水調査
- 期間 平成21年～30年度までの10カ年



- 水道管の布設延長は、平成30年度末で約3,508キロメートルに達しています。

年間配水量と有効率の推移



災害対策

いろいろと災害に
備えているんだね



平成7年1月17日未明に発生した阪神・淡路大震災を契機に、ライフラインとしての水道の重要性が再認識され、災害対策は水道における最も重要な施策のひとつとなりました。

また、平成28年熊本地震を経験し、今後も耐震化の取り組みを行っていきます。

災害に対する備え

- 施設や水道管の耐震化
- 非常用発電設備の整備
- 災害対策用貯水施設の整備
- 各種資材の確保
- 他都市等との災害協定締結
- 災害復旧訓練の実施



水道管の耐震化
既設基幹管路などを耐震管に布設替しています



非常用発電設備
停電時、施設に必要な電力を供給します



配水池(災害対策用貯水施設)
地震発生時、緊急遮断弁によって配水池の水を確保します



緊急遮断弁
震度6弱以上で作動し配水池からの水の流失を防ぎます



資材の確保
突発的な事故や災害に備え各種資材を確保しています



災害時の応急復旧活動に関する協定
熊本市管工事協同組合と災害時の応援協定を締結しています



合同防災訓練
九州九都市で防災訓練を実施しています



応急給水塔と給水車
災害発生時、給水車への充水拠点としての役割を果たします



熊本地震時の応急給水活動
全国の水道事業体の協力のもと、市内全域で応急給水活動を実施しました

施設整備

今は第6次拡張事業(第2回変更)の実施中だって!



創設事業 (給水開始大正13年11月27日)

- 着工 大正12年6月1日
- 竣工 大正14年3月31日
- 総工費 228万円
- 建設した主な施設
水源池…八景水谷
配水池…立田山

第1次拡張事業

- 着工 昭和21年11月25日
- 竣工 昭和31年11月28日
- 総工費 3億3,100万円
- 建設した主な施設
水源池…健軍(旧三菱重工専用施設利用)、一本木、亀井
配水池…立田山

第2次拡張事業

- 着工 昭和33年1月
- 竣工 昭和40年3月31日
- 総工費 8億300万円
- 建設した主な施設
水源池…城山、亀井、川尻、健軍、八景水谷、一本木
配水池…川尻、城山、徳王、立田山

第3次拡張事業

- 着工 昭和41年4月1日
- 竣工 昭和56年3月31日
- 総工費 155億3,600万円
- 建設した主な施設
水源池…麻生田、沼山津、託麻、池上、山室、一本木
配水池…岩倉山、健軍、万日山、小江山、沼山津、徳王

第4次拡張事業

- 着工 昭和55年4月1日
- 竣工 平成8年3月31日
- 総工費 339億8,200万円
- 建設した主な施設
水源池…庄口、秋田、麻生田
配水池…高遊原、秋田、川尻、岩倉山

第5次拡張事業

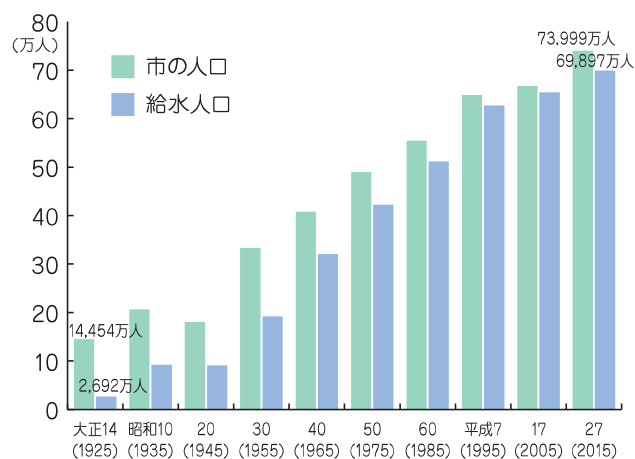
- 着工 平成7年4月1日
- 竣工 平成20年3月31日
- 総工費 292億7800万円
- 建設した主な施設
水源池…秋田、改寄
配水池…高遊原、和泉、川床

熊本市は、水と緑に代表される豊かな自然と輝かしい伝統と文化を育みつつ、発展してきました。その原動力としての役割を果たしてきた上水道は、市勢の発展と人口増加に比例し増大する水需要に対応するため、これまで5次にわたる施設の拡張事業を実施してきました。

さらに、平成22年度から令和10年度を事業期間とする「第6次拡張事業計画(第1回変更)」の認可を取得し、合併した城南町、植木町の簡易水道等を統合し、1つの上水道事業として、整備を実施してきました。平成29年度には、熊本地震で得た教訓を活かし、「第6次拡張事業(第2回変更)」に見直しを行い、災害対策を強化するとともに、計画的かつ効率的な施設・管路の機能強化を推進しています。

また、平成24年3月に策定した熊本市上下水道事業経営基本計画を実現・具体化するために、「水道施設整備実施計画」(平成26年度に中間見直し)を策定し、安全でおいしい水の安定供給と、アセットマネジメント手法を活用した持続可能な水道事業を目指しています。

給水人口の推移



建設した主な施設

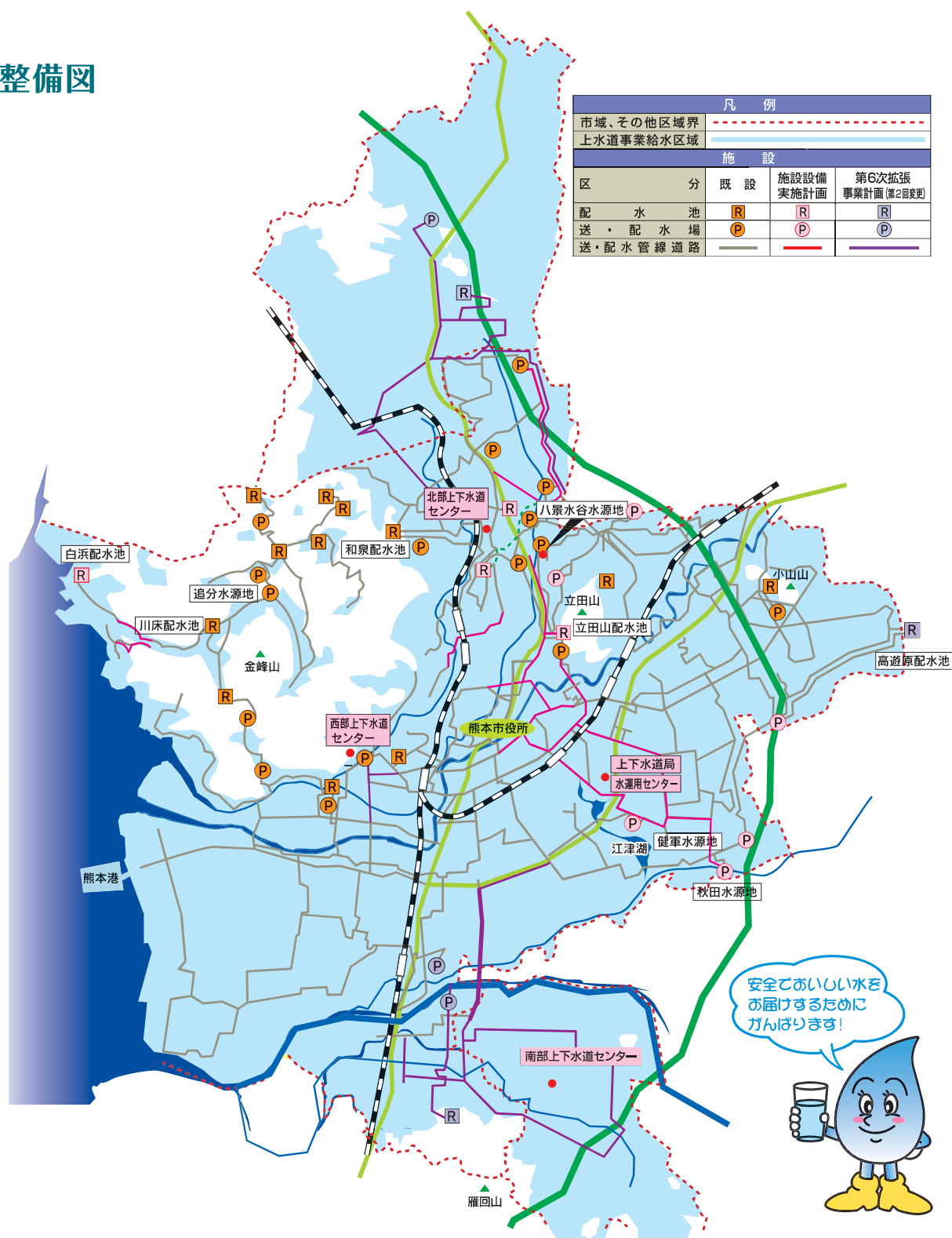


和泉配水池 築造平成18年1月



島崎配水池 築造平成22年7月

施設整備図



安全でおいしい水を
お届けするために
がんばります!



第6次拡張事業(第2回変更)

- 事業期間／平成30年度から令和10年度(11年間)
※「第6次拡張事業(第1回変更)」は平成23年度から令和10年度(18年間)
- 総事業費／約256億円
※「第6次拡張事業(第1回変更)」は、430億円
- 整備内容
 - ◎植木地域における配水池建設
 - ◎富合・城南地域における配水池建設
 - ◎未普及地区への配水管布設
 - ◎水道施設の機能強化(配水区間を結ぶ水融通管や補給管の整備等)

水道施設整備実施計画(平成26年度に中間見直し)

- 事業期間／平成21年度から令和3年度(13年間)
- 総事業費／約326億円
- 整備内容
 - ◎水道の整備推進及び機能保全／管路・施設・水道水質の維持管理、水運用の強化
 - ◎災害に強い上水道の確立／応急給水体制の整備、管路・施設の耐震化
 - ◎環境負荷低減策の推進／省エネ・高効率機器の導入
- 整備の効果【令和3年度目標値】
 - ①有効率94%を目指します。
 - ②耐震性能を有する基幹管路の割合を82.0%以上にします。
※基幹管路とは導水管・送水管・配水本管のことです。
 - ③災害対策貯水施設に熊本市民の皆様が必要とする1週間以上の応急給水量約68,000m³を確保します。

経営

水道事業の経営

熊本市の水道事業は、水道水の供給サービスを目的とする「地方公営企業」として経営しています。施設の建設や維持管理の経費、職員の人件費、水を送るための電力費などすべての経費を水道料金で賄っています。このような経営のしくみは、独立採算制と呼ばれ、水道の経営も民間企業と同じような企業努力が要求されます。なお、施設の建設や整備は、一時的に多額の資金を必要としますが、安定経営を維持するため、長期的な財政計画に基づき、内部留保資金と企業債(国などからの借入金)のバランスをとりながら設備投資を行っています。



上下水道事業経営基本計画

平成21年度の上下水道組織統合や、平成24年度からの政令指定都市移行などを踏まえ、上下水道のこれまでの取り組みを整理再構築し、上下水道局が目指すべき方向性を明らかにするために、平成24年3月に「熊本市上下水道事業経営基本計画」を策定しました。

- 計画期間 平成24年度～令和3年度(平成29年度に中間見直し)
- 基本方針
 - (1)上下水道の機能強化(水道の整備推進及び機能保全、災害に強い上下水道の確立など)
 - (2)環境に配慮した水循環社会の形成(「地下水都市くまもと」の水環境・水循環の保全など)
 - (3)お客さまを真ん中にした事業運営(信頼性・利便性の向上と広報・広聴の充実など)
 - (4)安定した事業経営(経営基盤の強化、執行体制の整備と人材の育成)

これら4つの基本方針に基づき、上下水道一体となった効率的な運営のもと、「地下水都市くまもと」の良好な水循環社会の形成を担ってまいります。

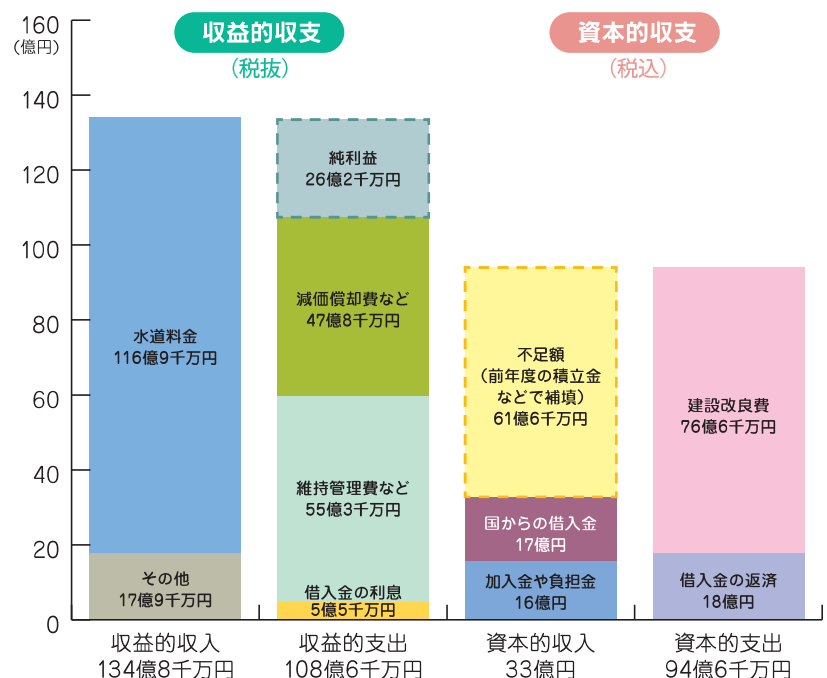
平成30年度熊本市水道事業会計決算

水道事業会計のしくみ

水道事業は、収益的収支と資本的収支の二つに分けた会計処理を行っています。

収益的収支は、水道水をご家庭に供給するために必要な経費と水道料金などの収入のことです。

資本的収支は、水道施設の建設や改良に必要な経費とそのための財源(企業債など)のことです。



水道料金

熊本市の水道料金は用途別口径別料金体系で、基本料金と、使用した水量ごとの料金(従量料金)からなっています。
2ヵ月に一度メーター検針を行い、使用水量を2分割し、検針の翌月と翌々月に請求しています。
公共下水道をご利用の方は、下水道使用料を併せて請求しています。お支払い方法は、口座振替(自動振込)もしくは納付書での払い込みとなります。

料金改定の変遷

大 正	22年 6月1日	38年11月1日	平 成	令 和
13年10月1日	22年11月1日	48年 4月1日	* 元年 4月1日	* 元年10月1日
昭 和	23年10月1日	51年 1月1日	4年 2月1日	
2年 5月1日	25年 2月1日	53年 2月1日	* 9年 4月1日	
18年 7月1日	26年12月1日	59年 2月1日	21年 9月1日	
21年 4月1日	28年 6月1日		* 26年 4月1日	
22年 3月1日	33年 4月1日			

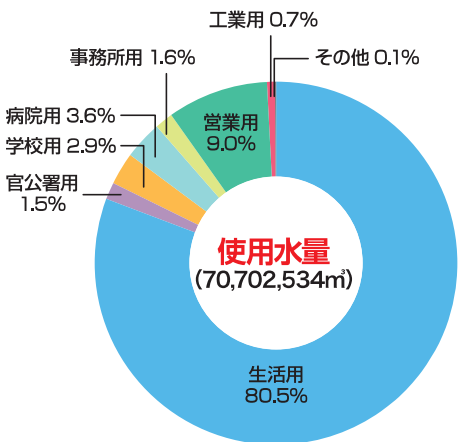
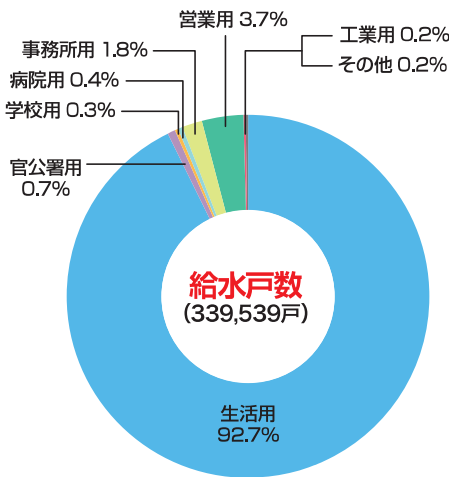
* 消費税転嫁相当分の改定

水道料金表 (1ヶ月につき)

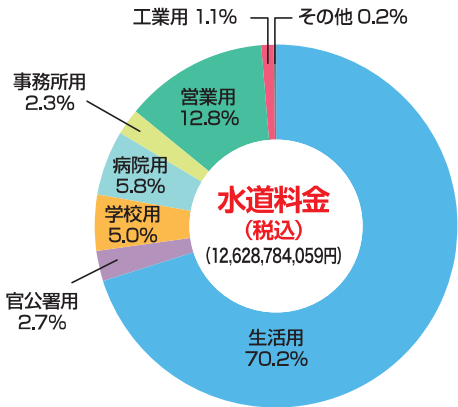
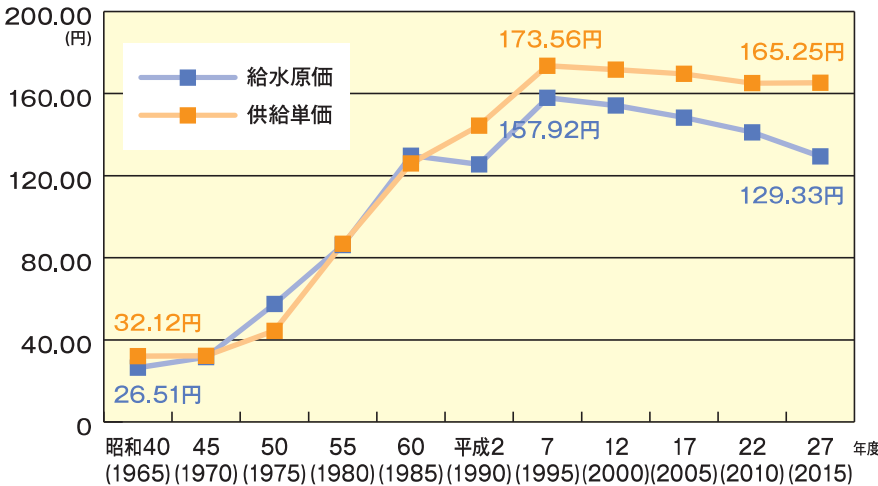
種別・用途・口径		料金区分	基本料金	従量料金	
				使用水量 (m)	料金 (1mにつき)
専用 給水装置	一般用	13mm	990.00円	1 ~ 10	16.50円
		20mm	1,364.00円	11 ~ 20	148.50円
		25mm	1,859.00円	21 ~ 30	176.00円
		40mm	4,235.00円	31 ~ 40	203.50円
		50mm	9,185.00円	41 ~	242.00円
		75mm	16,335.00円	1 ~ 50	242.00円
		100mm	28,160.00円	51 ~ 100	264.00円
		150mm	60,500.00円	101 ~ 500	286.00円
	浴場営業用		5,720.00円	501 ~	319.50円
	一 時 用			1~150	なし
私設 消火栓	演習用	50mm未満	1個1回20分以内につき	151~	60.50円
		50mm以上	1個1回20分以内につき	1mにつき	577.50円

● 1円未満は切り捨てです。 ● 1mは1000リットル。
● 共同住宅等については、別途に料金を計算する場合があります。

用途別構成比較



給水原価と供給単価(税抜)



(平成27年度数値)

熊本市水の科学館

Kumamoto City Water Science Museum

くまとのおいしい水のひみつ、知ってる？

水の科学館は、熊本市民の共有財産である地下水とその地下水をすべて水源とする水道、そして水環境を守る下水道について関心を持っていただくための体験学習の場として設置されています。

くまとの水の大循環と上下水道とのかかわりを学ぶ映像シアター。さあ、ウォックンといっしょに水の旅に出かけよう！

2 空の国

ボールの雨を阿蘇に降らせてみよう！雨がしみこんでおいしい地下水になるひみつがわかるよ。

3 地下の国

1 くまもと水再発見

スタートはくまとの水と食、そして暮らしと文化から。くまとの水を見わたす床マップや上下水道の水の流れを検索できる展示物もあるよ。

水の科学館
八景水谷公園
水道記念館
八景水谷
浄水場
清水まづくりセンター

ご利用案内

開館時間：9:00～17:00

休館日：月曜日（祝日及び振替休日と重なる場合は、その日以降の最も近い平日）
12月29日～翌年1月3日

入館料：無料

※団体（10名以上）でのご利用や水の実験室のご利用については、事前に電話でお申し込みください。

※水に関する会議等で研修ホールをご利用希望の場合は、事前に電話またはEメールでお申し込みください。

アクセス：バス：熊本電鉄バス「八景水谷」下車 徒歩15分
電車：熊本電気鉄道「八景水谷」下車 徒歩15分
九州道熊本ICより40分
北熊本スマートICより10分

駐車場：無料：大型バス4台、普通車44台
障がい者等用2台

利用時間：9:00～17:00

MAP



インフォメーション

トイレ

IN

8
研修ホール

中水道施設
(機械室)

施設について

構 造：鉄筋コンクリート造平屋建

建築面積：2,415㎡

延床面積：1,245㎡

建 築 費：5億6千万円

工 期：着工/平成2年1月9日

竣工/平成2年9月10日

開 館：平成2年10月27日

管理運営：指定管理者

※ 平成24年3月17日リニューアルオープン

展示物製作費：1億2千万円

製作期間：平成23年7月11日から

平成24年2月29日まで

ここでは、くまもとに豊富な地下水をもたらし、加藤清正公の治水のしごとなどを紹介しています。

4 大地の国



5 つながりの国



上下水道局をバーチャル体験！
水運用のしごとを

クイズ形式で学んだり、
汚れた水がきれいになる
しくみを体験できるよ。
水クイズにも挑戦して
スタンプを集めよう！

3

6

4

5

10

中池まわり

7

7 水の実験室 わくわく



水を使った
いろいろな実験に
挑戦してみよう！

6 海の国



最後の国では
水の未来をみんなで
考えてみよう。
メッセージを残して、
ひがたを水のカードで
満たしてね。

ぼくたち
びせいぶつが
だいにかつやく！

水道のあゆみ

海外での水道の歴史は非常に古く、古代ローマ、紀元前312年以前(約2300年前)すでに水道が作られています。日本では、天正18年(1590年)徳川家康が大久保藤五郎に命じ、江戸小石川に新田上水を作ったのが始まりといわれています。しかし、当時の水道は木桶管を使った原始的なものでした。

現在のように水圧を持つ近代的な水道は、その300年後の明治20年(1887年)、イギリス人パーマーの指導によって横浜市に作られたのが始まりです。

熊本市の上水道は、明治42年(1909年)第3代辛島市長の上水道建設計画案発表に始まり、様々な調査を行うなどしましたが、水利関係などから難航しました。その後、幾多の曲折を経て大正11年(1922年)3月、八景水谷を水源地に立田山を配水池とする計画案の許可を受け、大正12年(1923年)6月工事に着手。

平成16年(2004年11月)には、創設80周年を迎え、平成21年(2009年)4月1日には、上下水道事業の組織統合により、上下水道局となりました。



熊本市のあゆみ	年(西暦)月.日	熊本市水道のあゆみ
市町村制施行、熊本市誕生	明治 22(1889) 4. 1 42(1909)12.20	第3代辛島市長、上(下)水道計画私案を発表
隣接11ヵ町村合併	大正 6(1917) 4. 1 9(1920)12. 10(1921) 6. 1 11(1922) 8. 1 12(1923) 6. 1 13(1924)10. 1 11.27 14(1925) 3.20	水道課設置 八景水谷を水源地、立田山を配水池とする計画決定 水道部誕生 水道工事起工式、立田山地鎮祭 水道条例施行、水道特別会計発足 上水道完成、通水式挙行、営業開始
三大事業記念国産共進会開会 出水村合併	昭和 4. 1 6(1931) 6. 1 7(1932)12.15 9(1934)11.22 11(1936)10. 1 14(1939) 8. 1 15(1940)12. 1 16(1941)12. 8 19(1944)11.25 20(1945) 8.15 21(1946)11.25 23(1948) 2.25 27(1952)10. 1 28(1953) 4. 1 6.26 7. 1 29(1954)10. 1 30(1955) 4. 1 31(1956) 2.20 4. 1 32(1957) 1. 1 12.24 33(1958) 1. 4. 1 34(1959) 1. 7.25 35(1960) 9.24 38(1963)12.10 39(1964) 5.15 10. 1 41(1966) 4. 1 42(1967) 4. 1 12. 1 45(1970)11. 1 47(1972)11. 1 49(1974) 3.25 5.30 10.22 51(1976) 1.24 3.22 52(1977) 9.30 55(1980) 4. 1	創設当時の八景水谷水源地  立田山送水管布設(大正13年)  通水10周年記念式 通水20周年記念式 第1次拡張事業計画着工 旧三菱重工業専用水道利用の健康水源通水式挙行 地方公営企業法適用、水道局発足 指定工事店制度開始(26店指定) 水道法施行 第2次拡張事業計画着工 立田山配水池へ送水のため白川に水管橋(竜神橋)を架設 第1回水道週間(31日まで) 水道局本館庁舎落成、通水40周年記念式典 料金口座振替開始 給水条例を水道条例に改正 第3次拡張事業計画着工 料金集金業務委託化開始 料金調定業務全面電算委託 隔月検針制度採用 水質検査室を設置し独自調査開始 水道記念館創設(6/4オープン) 創設50周年記念式典 最低気温-7.6℃により、凍結破裂6,200件発生 第4次拡張事業計画着工
白坪村合併 画図村合併 健康村合併 清水村合併 川尻町、日吉村、力合村合併 太平洋戦争開戦 終戦 田迎村、御幸村合併 市内大水害 池上村、高橋村、城山村合併 秋津村合併 松尾村合併 託麻村一部合併 小島町・龍田村合併 中島村合併 第15回国民体育大会熊本で開催 託麻村合併 地下水保全都市宣言に関する決議 熊本市地下水保全条例制定		第1回水道週間   (旧)八景水谷水源地



	57(1982) 5.13 58(1983) 7.19 59(1984) 8.28 60(1985) 5.28 6. 3 63(1988)11. 1	水道局別館庁舎完成 管理センター一期工事完成 厚生省(現:厚生労働省)「おいしい水研究会」全国おいしい水第3位 厚生省(現:厚生労働省)「近代水道百選」に八景水谷水源地選定 料金収納業務に端末機導入 メーター検針業務委託試行
	平成	
市制施行100周年	元年(1989) 4. 1 11.27	創設65周年記念式典
北部町、河内町、飽田町、天明町合併	2(1990)10.27 3(1991) 2. 1 6. 4	熊本市水の科学館オープン 前日の雲仙普賢岳噴火による降灰の影響で、一日最大配水量300,685m ³ を記録 財団法人熊本市水道サービス公社設立 料金清算業務にハンディーターミナル導入
「火の国フェスタ・くまもと'93」が開幕	4(1992) 4. 1 12. 1 5(1993)10. 1 6(1994) 8. 1 10.24	創設70周年記念式典 西部水道センターオープン 第5次拡張事業計画着工
環境保全都市宣言	7(1995) 4. 1 9.25	耐震性貯水槽、楠中央公園に設置
中核市へ移行	8(1996) 3.29 4. 1 4.15 5.20	給水台帳管理システム稼働 北部水道センターオープン
	9(1997) 5. 7 11. 1	文化庁「登録有形文化財」に熊本市水道記念館が登録
上下水道局本館庁舎	10(1998) 1. 5 3.29 4. 1 11. 6	水道局だより創刊 料金システム稼働、検針業務ハンディーターミナル導入 健軍水源地、新ポンプ棟竣工 財務会計システム稼働 建設省「公共建築百選」に水道局本館庁舎選定
第54回国体「くまもと未来国体」開催 夏季大会9/11~14・秋季大会10/23~28	11(1999)	熊本市水の科学館開館10周年記念イベント「水のフェスティバル」開催(29日) 第5次拡張事業計画、第1回見直し
平成13年度高校総体「ひのくに新世紀総体」開催(～20日)	12(2000)10.27 13(2001) 3.27 8. 1 10. 1	管理センター新システム稼働 管路情報システム(市東部地域の一部)稼働
	14(2002)11. 1 15(2003)12. 1 16(2004) 5.18 10. 1 11.26	水道局ホームページを開設 水のペットボトル「くまもとの水」(500ml)を製造 コンビニ・郵便局での料金収納開始
熊本オフィシャルウォーター「熊本水物語」発表会 「2006世界女性スポーツ会議くまもと」開催(～14日)	17(2005) 3.24 4. 1 6.10 6.30	下水道創設80周年記念八景水谷送水場整備事業完成式 第5次拡張事業計画第2回見直し 市役所水道料金納入所業務委託開始 熊本市管工事協同組合と「災害時の応急復旧活動に関する協定」締結 「安全安心まちづくりに関する協定」締結
	18(2006) 4. 1 4. 1 5. 8 5.11 10. 1	水の科学館への指定管理者制度導入に伴い民間での管理運営 「水道事業運営審議会」の設置 「熊本市水道事業経営基本計画」策定
富合町合併	19(2007) 2.22 3.15 3.23 7.31	水道技術研修所を開設(北部水道センター内) 健軍水源地と八景水谷が熊本水遺産登録 亀井水源地 紫外線処理装置を設置 「熊本市水道80年史」発刊
城南町、植木町合併 九州新幹線 全線開業	20(2008)10. 6 21(2009) 4. 1 22(2010) 3.19 3.23	上下水道事業の組織統合により上下水道局へ組織改編 第6次拡張事業許可
熊本市が政令指定都市へ移行 国連「生命の水」最優秀賞受賞	23(2011) 3.12 9.27 24(2012) 1.21 3. 3.17 3.31	水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)の認定取得 立田山配水池が熊本水遺産登録 「熊本市上下水道事業経営基本計画」策定 熊本市水の科学館リニューアルオープン 第6次拡張事業(第1回変更)認可 「熊本市上下水道事業経営基本計画」開始
	25(2013) 3.22 26(2014) 3.17 12. 27(2015) 4. 1 28(2016) 1.25 4.14 4.16	新庁舎開所・業務開始 水道施設整備実施計画中間見直し 水運用センター新システム運用開始 寒波による水道管の破損が発生 熊本市内全域で断水が発生(約326,000戸)
平成28年熊本地震 前震 平成28年熊本地震 本震	29(2017) 4. 1 8. 1 8.28 30(2018) 3.30 9. 1	城南町高・碓地区簡易水道事業(組合営)を譲り受け Web口座振替受付サービスを開始 南部送水場運用開始 第6次拡張事業計画 第2回変更(計画給水人口、取水地点の変更など) モバイル決済(請求書払い)サービスを開始



熊本市水道記念館



新庁舎開所・業務開始

広報 水道事業の情報を お客様へ お客様の声を 水道事業へ…



施設見学 出前教室



自噴する井戸を真剣に見入る生徒たち(健軍水源地)

上下水道のしくみ、水循環について理解を深めてもらうため、上下水道施設の「施設見学」、小学校などへの訪問授業「出前教室」を行っています。



校区の上下水道について質問する生徒たち(水の循環出前教室)

行事 イベント



「水道水の秘密探検」にて(健軍水源地)

水道や水循環などに関する知識の普及啓発を図るため、「水道週間」「水の週間」に合わせてイベントを行っています。また、水に関する様々なイベントへも参加しています。

水の科学館では、1年を通して、様々なイベントを開催しています。



「水のクイズ王決定戦」にて(水の科学館)



上下水道局ホームページ
<http://www.kumamoto-waterworks.jp/>

水に関する週間・記念日

- 6月1日～7日 水道週間
- 8月1日 水の日
- 8月1日～7日 水の週間

このほか、
パンフレット
市政広報紙・地域情報紙
テレビ・市政ラジオ・新聞等、
各種メディアを利用した広報を
行っています。

組 織

熊本市上下水道局

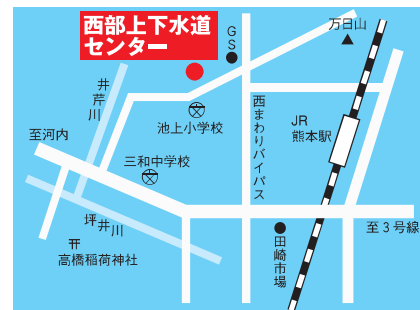
(平成31年4月1日現在)

- 熊本市上下水道事業管理者
- 技監
- 総務部長
- 総務課…………… 総務班・人事班・管財班
- 経営企画課………… 企画広報班・財政班・情報システム管理班・出納室
- 料金課…………… 業務班・料金調定第一班・料金調定第二班・賦課対策班・債権管理室
- 給排水設備課… 業務班・給水装置班・排水設備班
- 計画整備部長
- 計画調整課………… 管理班・水道計画班・下水道計画班・事業調整班・技術監理室
- 水道整備課………… 施設班・設備班・工事第一班・工事第二班・工事第三班
- 下水道整備課… 施設班・工事第一班・工事第二班・工事第三班
- 維持管理部長
- 水相談課………… 管理班・サービス班・漏水防止班・老朽管対策班
 - 西部上下水道センター ●北部上下水道センター
 - 南部上下水道センター
- 管路維持課………… 水道維持班・下水道維持班・下水道保全班・
 - 渉外工事第一班・渉外工事第二班・維持補修センター
- 水運用課………… 計画班・運用班・施設管理班・施設維持班・水質管理室
- 水再生課………… 施設管理第一班・施設管理第二班・水質指導班・水質管理班
 - 中部浄化センター ●東部浄化センター
 - 南部浄化センター ●西部浄化センター



熊本市上下水道局

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2番45号
TEL 096-381-1133



西部上下水道センター

〒860-0048 熊本市西区池上町901番地1
TEL 096-351-3154



北部上下水道センター

〒861-5526 熊本市北区下硯川2丁目8番1号
TEL 096-322-1177



南部上下水道センター

〒861-4202 熊本市南区城南町宮地1050番地
TEL 0964-46-6407

地下水保全都市宣言に関する決議

限りある地球の資源の保全は、自然環境の回復と共に人類共通の課題であり、水資源についてもその例外ではない。

古来、わが熊本市は豊かな緑と清冽な地下水に恵まれた自然の下生々発展を遂げて来たが、今日における無秩序な地下水の開発と自然環境の破壊は、今や地下水の汚染をはじめその枯渇さえ憂慮される状態にある。

よって、本議会は市民の総意を結集して自然環境の回復・保全をはかり、貴重な水資源を後世まで守り伝えていくことを誓い、ここにわが熊本市を地下水保全都市とすることを宣言する。

昭和51年3月22日

熊本市議会



熊本市上下水道局

〒862-8620 熊本市中央区水前寺6丁目2-45
TEL:096-381-1133 (代)

ホームページアドレス

<https://www.kumamoto-waterworks.jp/>

表紙：第5回フォトコンテスト入賞作品

令和2年3月発行